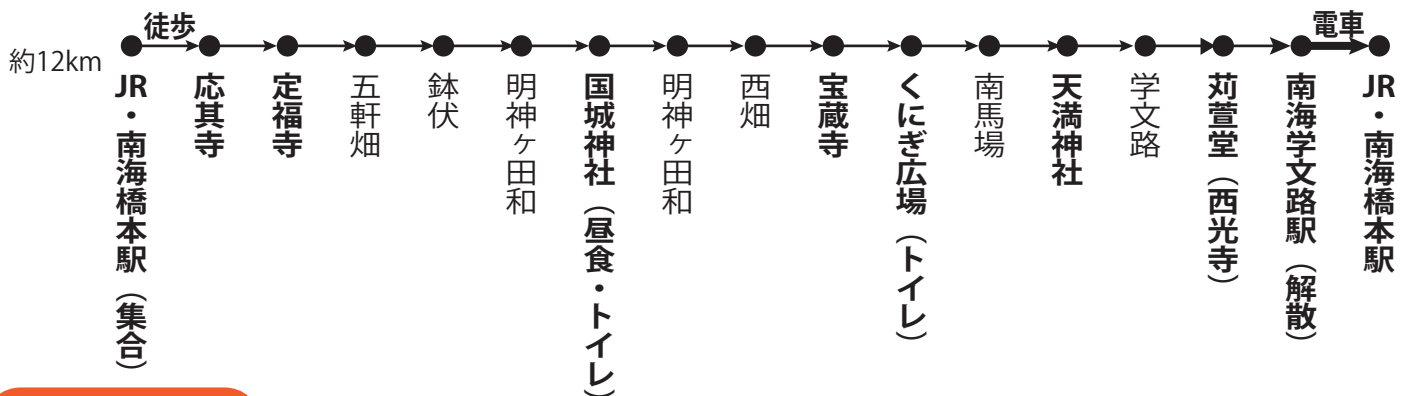


## 黒河道

高野七口の一つ、黒河口に至る高野参詣道で、大和国(奈良県)からの参詣客が利用することから、大和口とも呼ばれた。橋本(和歌山県橋本市)からの近道とされる。文禄3年(1594)3月、豊臣秀吉が高野参詣の帰途、この道を用いたことが『紀伊続風土記』にみえ、秀吉が高野下山の際、千手院口から銅嶽(雪池山)の北を通って、久保村・市平村を経て、丹生川を渡り、わらん谷から明星が彎(たわ)を越え、紀の川を渡って橋本町へ出たとの経路が記される。当時、天下人であった秀吉が利用した道であり、主要な高野参詣道の一つであったことがうかがえる。また、周辺の村々の産物を高野山へ納める「雑事(ぞうじ)のぼり」にも用いられた。なお、本年10月に国史跡として既指定の高野山町石の名称が高野参詣道に変更されるとともに高野山への参詣道として追加指定された。

### コース予定

※昼食、飲み物、着替え、ハイキングに必要なもの(雨天の場合は雨具)の用意をお願いします!



### コースガイド

【橋本観光ガイドの会】

### 申し込み・問い合わせは

はしもと広域観光案内所(9:00~17:00・水曜定休) 電話・FAX(0736-33-3552)

(※案内所にガイドの会は常駐していません。案内所職員が受付し、改めてガイドの会スタッフより申込者へ直接連絡させていただきます。)

申し込み〆切: 11月20日(金)

### 国史跡指定記念ハイキング「黒河道と国城山麓周遊コース」申込書

※ FAXでお申し込みの場合、この書式に必要事項を書き込み、送信して下さい。

**FAX (0736-33-3552)**

(宛先) 橋本観光ガイドの会 行  
〒648-0065  
和歌山県橋本市古佐田2-2-3  
橋本市観光協会「はしもと広域観光案内所」気付  
電話・FAX 0736-33-3552

お申込日		平成	年	月	日	
申込者 (代表者)	お名前				ご年齢	才
	申し込み人数	名 (内 男 名 ・ 女 名)				
	ご自宅電話					
	ご自宅FAX					
	携帯電話					
E-mail						

### 宿泊

橋本市観光協会 0736-33-3552 にお問い合わせください。